



鶴の便り

夕鶴の里資料館報
平成31年1月20日
第 97号
発行 夕鶴の里
TEL 47-5800

年頭のごあいさつ

明けましておめでと〜うござい
ます。

皆様には輝かしい年をお迎
えのこととお慶び申し上げま
す。

今年の干支は己亥(つちのこ
い)で猪突猛進の年などといわ
れておりますが「平成」が四月
で終わり、五月から新年号に
改元されることになっておりま
す。

浩宮徳仁皇太子が第百二
十六代の今上天皇に即位す
る五月一日は歴史的な幕開
けとなり、未知への夢と希望
を予感させられると同時に歴
史への新たな思いを馳せてみる

のも一考ではないでしょうか。

天地開闢(てんちかいびやく)以来、初代神武天皇から百二十五代続いてきた万世一系の長い歴史の中に、永々と語り継がれてきた神話や昔話があり、それに続く伝説や民話など数えきれない程多くの物語が生み出されてきました。それらの昔話や民話は多くの語り部さんに語り継がれながらも生まれては消え、不用なものや世の中に合わないものは削がれて自然に淘汰され、優れたもの、大切にされてきたものだけが現代まで受け継がれ残されてきました。

この貴重な文化遺産である昔話や民話を後世に引き継いでいくために、夕鶴の里では、民話会ゆうづるの語り部さん

の協力のもとに

― 後世に伝えよう

民話のこころ ―

をスローガンに語り部養成講座をはじめとする諸事業を展開しながら昔話や民話の普及発展に努めてまいりました。

今後におきましても、地域に受け継がれてきた民俗資料の保存継承を通じて、生涯学習の場として、次代を担う子ども達から高齢者の方まで幅広く親しまれる施設となるよう取り組んでまいりますので、これまでと同様にご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。あけ年頭のご挨拶といたします。

夕鶴の里館長 高橋 大吉



「注意ください」

降雪時、玄関までの通路の除雪が追いつかず、ご迷惑をおかけする場合がございます。足元にお気をつけてご来館ください。



★無断駐車はご遠慮ください★

夕鶴の里駐車場への無断駐車は(夜間も)除雪の妨げになりますので、ご遠慮くださいますようお願いいたします。

やむを得ず駐車する場合は、必ずご連絡下さい。
TEL 47-5800

漆山小学校 出前語り部養成講座

漆山小学校の語り部養成講座が開講しました。

地区の伝承文化を学び、表現力の向上を図るため、毎年四、五年生を対象に語り部の養成を目指し、三回の講座が行われます。

第一回目が、十二月十三日(木)に開催され、夕鶴の里自主事業実行委員会(渡邊記美子委員長)の六名が、漆山小学校に向いて、民話の語りを指導しました。

二回目は一月十日(木)に行われ、三回目は一月二十三日(水)に開催予定です。始めは緊張していた様子の子ども達も、講座の回数を重ねる毎に上達しています。

講座終了後には、校内での発表会も予定されております。楽しみみです。



さっそく語ってみっぺ

まずは先生のお手本から



～初顔合わせ～
よろしくお願いします



裁縫精華女学校
裁縫実習の様子

今回の特別展では、山形県内にあった三つの女学校の学生が製作した裁縫雛形と、関係する資料を展示しています。

明治時代以降の女子教育の中では、特に「裁縫教育」は欠かせない教科であり、他の教科よりも重要視されてきた経緯があります。

展示から三校それぞれの裁縫教育について比較していただき、山形県の近代女子教育は、どのように行われていたか知っていただければと思います。

夕鶴の里特別展 三女学校の裁縫教育展 開催!

展示の見どころ

宮内高等女学校の学生が製作した色留袖には柳と蛙が描かれています。この絵は浄瑠璃の一場面と思われるますが…。

詳しくは来館時にお配りする解説書をご覧ください。



宮内高等女学校 色留袖

〈特別展 関連企画〉
現代の名工 情野幸子さんを
迎えての座談会

- ・平成三十一年二月九日(土) 十時
- ・夕鶴の里語り部の館

- ・入場無料(資料館見学は別途料金を頂きます)
- ・和裁業界の発展に大きく貢献した現代の名工の情野幸子さんに戦前と戦後の和裁教育や今後の和裁の未来についてお聞きします。